



社協会費のご依頼月が変更になります

# 社協会費納入のお願いについて

## Q社協会費について

社協の地域福祉活動を支える財源は会費が基盤となります。会費として頂きましたみなさまのご好意は、町内の地域福祉活動に、100%還元されます。社協会費は『わたしの町のために納めて、わたしたちが使う』しくみです。

## Q会費の内訳について

### ご依頼の時期

ご依頼月が6月に変わります

### 会費の種類

普通会員会費：年額 1,000 円以上  
特別会員会費：年額 2,000 円以上  
法人会員会費：年額 5,000 円以上

### その他

社協会費は寄附金控除の対象です

## Q会費をお願いする理由

社協の財源は、行政等の補助金が大割を占めますが、住民要望に応える独自事業を推進し自主性を強化するしくみづくりを目指すため、会費の納入についてみなさまにご協力をお願い申し上げます。

会費納入のご依頼月が変わります



社会福祉協議会の会費について、各自治会長・町内会班長（補助員）様にかかる募金負担の軽減方法を検討した結果、ご依頼月を日本赤十字社の社費納入期間と合わせるため、以下のとおり変更させていただきます。

皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※日本赤十字社費の納入先は、役場保健福祉課です。

## Q社協会費の納入期間は？

6月1日（木）より8月31日（木）まで



1 P … 社協会費納入のお願いについて  
2 P … 平成 28 年度事業報告  
3 P … 平成 28 年度一般会計決算概要  
第 4 期地域福祉実践計画  
推進委員会だより

4 P … ご寄付  
サロンおひさま開設 2 周年  
プレミアムコンサート  
心配ごと相談

クリック

さろま しゃきょう

検索



この社協だよりは共同募金の助成により発行しております

# 未来へつなごうサロマのしあわせ 平成28年度事業報告

## みんながつながり支え合う地域づくりの推進

- 1) 地域に根ざした「つながり」の機会と場所の確保
  - ①サロン事業の運営支援と協力（おひさま、呂々、わかさ）
  - ②ふれあい広場の開催（協力者 212 名）
  - ③チャリティステージの開催支援（参加 381 名）
  - ④新生活運動の推進
  - ⑤かまくら雪まつりの開催支援（参加 240 名）
  - ⑥キャンドルナイト事業の実施（配付 997 本）
- 2) 地区たすけあいチームの育成と活動支援
  - ①チームとの情報共有と事業提案による連携強化
  - ②地域の福祉問題、生活課題などの意見を反映した活動支援への取組
    - ・自治会福祉推進活動助成金 552,900 円交付
  - ③冬期間の地域内除雪体制の整備
    - ・除雪依頼等を当該たすけあいチームに連絡調整
- 3) ボランティア活動の推進
  - ①福祉体験授業とボランティア指定校への支援
    - ・ボランティア指定校助成金（3校 150,000 円）
    - ・福祉体験学習（出前講座）実施への協力
  - ②ボランティア連絡協議会との連携・支援
    - ・ボランティア交流会、ボランティア保険加入
  - ③おやくだち講座の開催
  - ④企業等の地域貢献活動との連携
    - ・各種イベントへの参加・協賛等の協力
  - ⑤ボランティア活動への参加促進
  - ⑥住民活動支援の促進（サロン等への協力）

## 福祉問題・生活課題を解決するための仕組みづくり

- 1) 社会福祉、社協サービスについての情報提供
  - ①在宅福祉各種サービス
    - ・週2回の給食宅配及び月1回江戸っ子・街の賑わかさによる無料宅配
    - ・紙おむつ支給（年2回半年分ごと配付）
    - ・ふれあい郵便等（民生児童委員が毎月配付協力）
  - ②ひとり暮らし高齢者福祉事業
    - ・在宅ひとり暮らし高齢者の集い 年3回
    - ・除雪サービス（高齢者人材センター及びたすけあいチームと連携）
    - ・歳末慰問（おせち料理）担当地域の民生児童委員の配付協力
  - ③子育て支援事業
    - ・新生児祝品 一律1万円（商品券）
    - ・支援物品レンタル事業（ベビーベッド、チャイルドシート等）
  - ④相談支援体制（心配ごと・消費生活・自立支援・相談員の資質向上等）
    - ・主な相談（ネット詐欺、売買トラブル販売トラブル、個人情報流出等）
  - ⑤共同募金事業への協力

- ・赤い羽根、歳末たすけあい、イベント募金
- ⑥地域老人施設整備費助成(地域会館備品整備)
    - ・1自治会に限度額 160,000 円で助成
  - ⑦福祉関係団体の育成・支援 17 団体 932,000 円
  - 2) 幅広い世代の相談窓口やサービス体制の確立
    - ・社協サービス、消費生活相談、弁護士との連携
    - 生活資金貸付相談、障害者相談窓口、ボランティアを含む住民活動支援窓口、サロン開設検討窓口
  - 3) 様々な住民要望に応えるサービス
    - ①介護予防訪問介護サービス事業の円滑実施
    - ②訪問介護サービス事業の円滑実施
    - ③障害福祉サービス事業の円滑実施
    - ④指定特定相談支援事業の円滑実施
    - ⑤介護職員等の研修及び育成
    - ⑥生活福祉資金貸付相談事業（道社協）
    - ⑦愛情資金貸付事業
    - ⑧法外援護資金貸付事業

## 住民に顔の見える社会福祉協議会をめざして

- 1) 広報誌発行や研修会開催による活動啓発
  - ①社協だよりの発行 年10回発行
  - ②ホームページの管理運営
  - ③町内専門職研修会（9施設 41 名）
- 2) 出前講座を開催し社協活動の説明責任を果たす
  - ①出前講座の開設
    - ・自治会や老人クラブその他町内団体で開催
  - ②小中高の授業で福祉体験学習等を実施

## 法人運営の基盤強化

- 1) 法人運営の基盤強化
  - ①社会福祉協議会活動の可視化
  - ②役職員の各種大会や研修会への参加
  - ③理事会・評議員会・監査の開催・出席率向上
  - ④民生児童委員協議会との協働・連携
  - ⑤保健・福祉・医療等関係機関との協働
  - ⑥法令遵守（コンプライアンス）の徹底
  - ⑦財政基盤の強化と一般財源の安定確保（会員会費の加入促進、公費財源の安定確保）
  - ⑧事務局会議の毎月開催と職員研修参加推進
- 2) 指定管理事業等の受託と推進
  - ①老人福祉センターの指定管理
  - ②屋内ゲートボール場の指定管理
  - ③在宅福祉移送サービスの受託
  - ④浴場管理業務の受託

# 平成28年度一般会計決算概要

## 平成28年度一般会計決算

(単位=円)



区 分	現計予算	決算額
収 入	71,299,000	66,361,822
支 出	71,299,000	66,462,124

## 平成28年度一般会計貸借対照表

(単位=円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	今年度決算額	科 目	今年度決算額
流動資産	10,526,030	流動負債	5,061,686
固定資産	38,686,070	固定負債	17,112,360
基本財産	1,000,000	負債の部合計	22,174,046
その他の固定資産	37,686,070	<b>純 資 産 の 部</b>	
		基本金	1,000,000
		国庫補助金等特別積立金	2,286,314
		その他の積立金	13,932,251
		次期繰越活動収支差額	9,819,489
		純資産の部合計	27,038,054
資産の部合計	49,212,100	負債及び純資産の部合計	49,212,100

※詳細な決算内容についてはホームページで公開中です saroma3732.com

第4期佐呂間町  
地域福祉実践計画  
推進委員会だより

今年度最初の実践計画推進委員会を開催しました  
日 時 平成29年5月16日(火)  
場 所 佐呂間町町民センター  
出 席 策定委員7名、社協会長、事務局



## 未来へつなごう サロマのしあわせ

委員会での主な協議内容

- 計画の進捗協議で、内容を個別に検討したいと委員から意見がありました。
- このため実践計画の基本目標に沿って、部会を設置することを決定。  
第1部会 (みんながつながり支え合う地域づくりの推進) 委員4名  
第2部会 (福祉問題・生活課題を解決するための仕組みづくり) 委員4名



# あたたかいご寄付をありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。  
みなさまからのご厚志は、町の福祉活動に活用することで、感謝の意とさせていただきます。  
(平成29年4月15日～平成29年5月15日)

◎香典返しを廃して

・福田 キイ子様 (知 来)

・佐藤 洋子様 (宮前町)

◎離町に際して

・吉野 照一様 (北)

## さあおひさま 開設2周年 プレミアムコンサート



小林健吾さん

最後に来場者全員で「上を向いて歩こう」を歌いました

4月22日(土) 開設2周年を迎えるサロンおひさまで、プレミアムコンサート(実行委員長 金田博)が開催され、50名の方が来場されました。会場では、小林健吾さんと高校生によるギターライブが行われ、閉演後はおひさまのコーヒーと軽食を、皆さん楽しんでおりました。

撮影：菅原孔仁

# 赤い羽根 ポップコーン募金

## ポップコーンマシーン好評レンタル中!

ポップコーン募金は、盆踊りなどの自治会イベントに、ポップコーンマシーン(コーン等の原材料込み)を無償でレンタルできる事業です。



さらに、「赤い羽根募金箱」を会場に設置いただき、その募金収益を地域福祉活動に活用する「ポップコーンを食べて、じぶんの町を良くするしくみ」です。地域イベントにご活用下さい。



佐呂間町共同募金委員会 / 佐呂間町社会福祉協議会

- 天 内 和 子 (社協理事)
- 高 橋 亘 (自治会連合会)
- 三 田 真 美 (母子会)
- 今 井 經 二 (学識経験者)
- 野 畑 ふみ子 (民生児童委員)
- 山 崎 克 子 (民生児童委員)
- 宇佐美 富 男 (学識経験者)
- 香 川 健 一 (行政相談員)

① まず社協にお電話下さい。希望の相談員がいる場合はお名前を、いない場合は相談内容をお知らせ下さい。

② 相談員に連絡し、相談室での相談開始時間を決め、また直接相談員に電話で相談することも可能です。

電話番号 2-3732

知ってましたか?  
「心配ごと相談」は月～金のお好きな時間にご利用いただけます



心配ごと相談について